

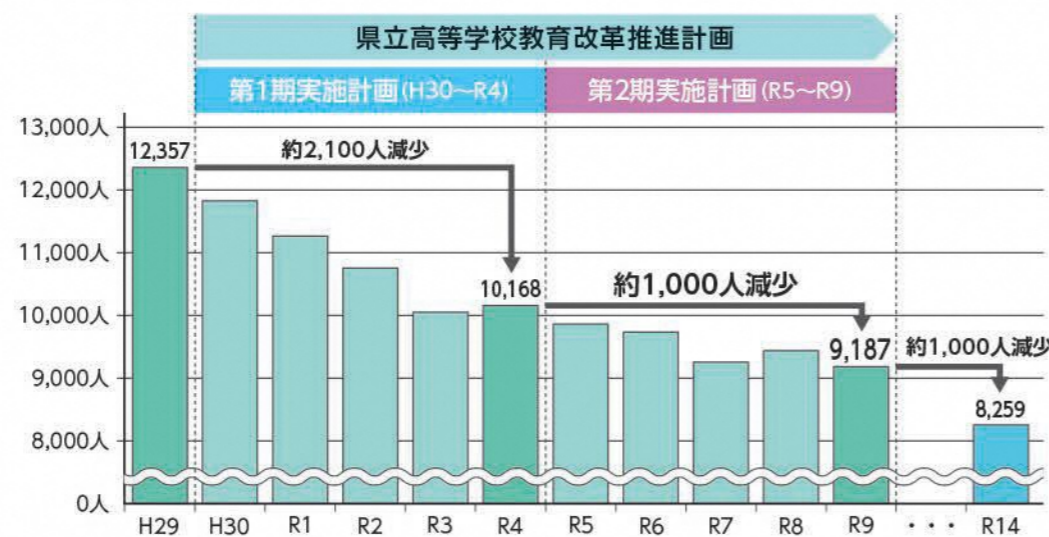
青森県立高等学校教育改革推進計画 第2期実施計画(案)

県教育委員会では、令和5年度から令和9年度までを計画期間とする「青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画(案)」を令和3年7月7日に公表し、現在、決定に向けた検討を進めています。

県立高校教育改革の背景

- 社会の急速な変化
(グローバル化の進展等)
- 高校教育を巡る環境の変化
(学習指導要領改訂等)
- 進路志望等の多様化
- 中学校卒業予定者数の減少
(第2期実施計画期間中に約1,000人減少)

＜県全体の中学校卒業予定者数の推移＞

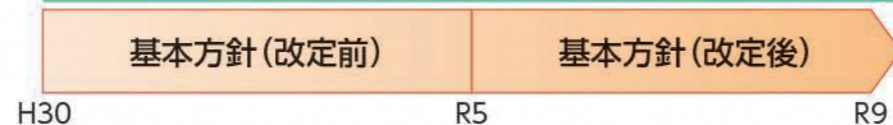


第2期実施計画策定の経緯

第2期実施計画は、令和2年8月に改定した基本方針を踏まえるとともに、地区懇談会やパブリック・コメントでいただいた意見等を参考としながら、更なる検討を重ねた上で策定します。

時期	取組内容
平成28年 1月	青森県立高等学校将来構想検討会議答申
平成28年 8月	基本方針策定
平成29年 7月	第1期実施計画策定
令和 2年 3月～5月	基本方針検証会議開催
令和 2年 8月	基本方針改定
令和 2年 9月 ～令和 3年 2月	地区意見交換会(県内6地区×3回)開催
令和 3年 7月	第2期実施計画(案)公表
令和 3年 7月～8月	地区懇談会、パブリック・コメント実施
令和 3年10月	第2期実施計画策定(予定)

高校教育改革に関する基本的な考え方(おおむね10年)



学科改編や地区ごとの具体的な学校規模・配置等



＜第2期実施計画策定・推進の考え方＞

- 充実した教育環境の整備と各地域の実情への配慮
- 生徒の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸ばすための魅力ある高校づくりの更なる推進

■ご意見等の宛先

〒030-8540 青森市長島1-1-1 青森県教育庁高等学校教育改革推進室
電話:017-734-9866 FAX:017-734-8003
メール:E-KAIKAKU@pref.aomori.lg.jp

■ホームページ

<https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/kenritukoutougakkoukyouikukaikaku.html>

詳しくは ▶ 青森県立高等学校教育改革 検索

ご意見・ご要望について

県教育委員会では、県民の皆様からの「県立高校教育改革に関するご意見・ご要望」を随時お受けしています。

いただいたご意見・ご要望は今後の県立高校教育改革の参考とさせていただきます。



学校・学科の充実

創意工夫を生かした特色ある教育活動を進めるとともに、本県の未来を担う人材を育成できるよう、次のとおり取り組みます。

※人材:「青森県基本計画「選ばれる青森」への挑戦」等では「人は青森県にとっての「財(たから)」である」という基本的考えから、「人材」を「人財」と表記しています。

全ての高校に共通して求められる教育環境

カリキュラム・マネジメントの適切な実施

- 県教育委員会において、スクール・ミッション(各校に求められる役割や目指すべき学校像等)を明確化します。
- 各校において、スクール・ポリシー(一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な方針)を策定します。
- 各校において、教育活動の充実を図るカリキュラム・マネジメントを適切に実施します。

スクール・
ミッションの
明確化

スクール・
ポリシーの
策定

カリキュラム・
マネジメントの
実施

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善等

- 生徒に基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着させるとともに、未来を切り拓いていくために必要な力を育みます。
- STEAM教育の視点を取り入れながら、探究的な学びを重視した教育活動を展開します。
※STEAM教育:各教科における学習を社会の問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な教育であり、幅広い分野で新しい価値を創造できる人材の養成を目指すものです。

社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度の育成

- 小・中学校におけるキャリア教育の成果を受け継ぎながら、教育活動全体を通じたキャリア教育に取り組みます。
- 地域・企業等と連携したインターンシップや大学等と連携したアカデミック・インターンシップ等の充実を図ります。



全日制課程

普通科等の充実

各校の教育環境の充実

- 大学等への進学や就職等、生徒の幅広い進路志望に対応するとともに、様々な分野で活躍できる人材の育成に向け、地域の実情に応じた教育活動や各校の特色を生かした取組を推進します。

重点校と各校の連携による取組

- 探究活動の特色ある教育活動の中核的役割を担う重点校を配置し、県全体の普通科等における教育の質の確保・向上を図ります。

重点校の配置	東青地区	西北地区	中南地区	上北地区	下北地区	三八地区
	青森高校	五所川原高校	弘前高校	三本木高校	田名部高校	八戸高校

- 重点校が実施する研究会や講習会等への各校の生徒の参加、学習成果の共有に向けた生徒同士の交流等の連携を進めます。

学科改編

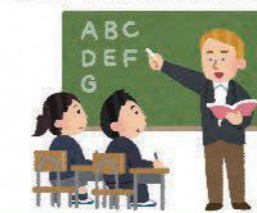
■外国語科→グローバル探究科【青森南高校】

外国語科の学習内容を発展的に見直しグローバル探究科へ改編

- 国際バカロレアの理念に基づき、生徒がグローバルに活躍するために必要な語学力や、課題発見・解決能力を身に付けられる学習の充実を図ります。
- 国内外の学校等と協働しながらSDGsの実現等に着目した探究活動を実施します。

※国際バカロレア:国際バカロレア機構が実施する「多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやり」に富んだ若者の育成」を教育理念とした国際的な教育プログラムです。

学校名	R4	R5～R9
青森南	普通	→ 変更なし
	外国語	→ グローバル探究



総合学科の充実

各校の教育環境の充実

- 自身の個性の発見や自己の在り方・生き方の考察をさせることで、将来を見据えた主体的な系列選択を促すとともに、多様な選択科目の充実を図り、生徒の幅広い進路志望に対応します。

定時制課程・通信制課程

■定時制課程

- 家庭・地域等と連携しながら生徒一人一人に寄り添った指導や支援を実施します。
- 専門スタッフによるよりきめ細かな支援体制の整備等を推進します。

■通信制課程

- 生徒の多様なニーズ等に対応するため、ICTを活用した学習・相談体制を構築します。
- 後期入学や年度中途からの転入学・編入学の実施を通して幅広く学びの機会を提供します。



職業学科を主とする専門学科の充実

各校の教育環境の充実

- 基礎的・基本的な知識・技能に加え、職業の多様化に対応できる資質・能力を育むとともに、社会の発展に貢献できる人材の育成に向け、地域・企業等と連携・協力した取組を推進します。

拠点校と各校の連携による取組

- 農業科・工業科・商業科の学習の拠点としての役割を担う拠点校を配置し、県全体の職業教育を主とする専門学科における教育の質の確保・向上を図ります。

拠点校の配置	農業科	工業科	商業科
	五所川原農林高校 三本木農業恵拓高校	青森工業高校 弘前工業高校 八戸工業高校	青森商業高校

- 拠点校が実施する技術講習会や出前講座等への各校の生徒の参加、学習成果の共有に向けた生徒同士の交流等の連携を進めます。

学科改編

■農業科

【五所川原農林高校】

森林科学科と環境土木科を統合し環境科学科へ改編

森林の構造・機能・育成、農業土木、環境保全等に関する学習の充実を図ります。

【柏木農業高校】

生活科学科を生物生産科へ統合

農業生産や農業経営等に加え、地域資源の活用に関する学習の充実を図ります。

■工業科

【むつ工業高校(下北地区統合校)】

電気科と設備・エネルギー科を統合し電気・エネルギー科へ改編

発電や送電、電気配線工事、エネルギー等に関する学習の充実を図ります。

学校名	R4	R5～R9
五所川原農林	生物生産	→ 変更なし
	森林科学	→ 環境科学
	環境土木	→ 環境科学
	食品科学	→ 変更なし
柏木農業	生物生産	→ 生物生産
	生活科学	→ 生物生産
	環境工学	→ 変更なし
	食品科学	→ 変更なし

学校名	R4	R5～R9
むつ工業 (下北地区統合校)	機械	→ 変更なし
	電気	→ 電気・エネルギー
	設備・エネルギー	→ 電気・エネルギー